

**北海道ヤングクラブバレーボール連盟設立10周年記念  
令和4年度第24回日本ヤングバレーボールクラブ優勝大会北海道予選  
兼第6回北海道ヤングバレーボールクラブ優勝大会開催要項**

- 主催 北海道バレーボール協会  
主管 北海道ヤングクラブバレーボール連盟 芦別市バレーボール連盟
- 1 開催趣旨 本大会は、学校部活動において、選手が希望するバレーボール活動を十分に実施・継続することができず、能力を発揮することが困難な生徒等が中心となり、学校を超えて、地域で年間を通じて活動を行い、その成果を発揮し、活躍することができる大会とする。また、地域で指導者資格(日本スポーツ協会資格)を有する誰もが「青少年の指導者等となり、「支えるスポーツ」としてバレーボールを通して地域社会に貢献し、活躍することができる大会とする。
- 2 開催期間 令和4年7月3日(日)
- 3 会場 会場名：(男女共) 芦別市総合体育館  
所在地：芦別市上芦別町6番地(なまこ山総合運動公園内)  
電話：0124-24-2525
- 4 参加資格 ①ヤングバレーのチーム登録がされていること。  
②複数学校の混成チームであること。(小中の混成も可)  
③2022年4月2日現在で満14歳以下であること。(男女)  
日本バレーボール協会に有効に個人登録してあること。  
④小学生のみでの出場はできない。  
⑤中体連に出場し全国大会を狙うチームに関しては日本ヤングクラブバレーボール連盟の出場要件を理解し出場すること。
- 5 競技規則 令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 トーナメント戦  
競技日程 7月3日(日)9:00競技開始
- 7 使用球 (男子)ミカサ (女子)モルテン 5号球とする。
- 8 ネットの高さ (男子)2.43m (女子)2.24m
- 9 チーム構成 1チームは監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名、選手14名以内とする。ただし、選手は18名まで申し込むことができ、試合毎に14名をエントリーする。選手の変更は認めない。(監督の複数チームの兼任はできません。)
- 10 参加申込 北海道ヤングクラブバレーボール連盟競技委員長 大門正人まで  
〒075-0012 芦別市北2条東1丁目1番地 芦別小学校  
Tel 0124-22-2573 Fax 0124-22-1980  
e-mail young\_volley\_2017@yahoo.co.jp  
※今回から「チーム加入選手一覧」は事務局で確認しますので、送付は必要ありません。
- 11 申込締切 令和4年 6月17日(金)必着のこと。
- 12 参加料 ベンチスタッフ、選手ともに一人当たり700円  
(事前に振り込むこと。当日の返金はいたしません。)
- 13 代表者会議 令和4年7月3日(日)8:30
- 14 抽選会 申込み終了後、事務局による事前抽選
- 15 開会式 行いません。9:00競技開始とします。
- 16 表彰・閉会 令和4年7月3日(日)コート表彰
- 17 その他 (1)参加選手及びベンチスタッフは事前に健康診断を受けること  
(2)大会期間中の選手の負傷については、チームの責任で対応願います。なお、保険については掛けておりますので、何かあった時にはご請求願います。  
(3)この大会についての問い合わせについては下記をお願いいたします。  
北海道ヤングバレーボール連盟競技委員長兼芦別市バレーボール連盟 大門正人  
Tel (0124) 22-2573 (芦別市立芦別小学校)  
E-mail young\_volley\_2017@yahoo.co.jp  
(4)チームに審判・補助役員をお願いいたします。(審判員の記入を願います)  
(5)全国大会への出場の意向を申込用紙にご記入ください。  
(6)ベンチスタッフに、日協指導者資格が必要です。(試合中は資格証の携行を願います)  
(7)その他、全国大会の要項をご参照ください。
- 18 感染対策予防 <https://ivamrs.jp/index.php/mail-attachment/b3075560c9d71cbcabd621dbd242a9a9/download>  
(1)出場チームは、別紙で送信している大会参加者全員分(選手、スタッフ、保護者等)の健康チェックシートに2週間前からの検温を実施し提出すること。

(2) 出場チームは、大会当日の朝、選手及びベンチスタッフ、保護者等大会に関わる全ての者に対し抗原検査を実施するとともに健康観察をお願いします。少しでも体調のすぐれない者を大会に参加させないようにお願いします。

(3) 出場チームは、別紙で送信するチーム名簿（会場に入るスタッフ・選手全員分、エントリーメンバーは住所・は省略可）及び観戦者全員分の名簿（住所、氏名、連絡先の記載のあるもの）を作成し、6月30日（木）までに提出すること。（施設に入る際は名簿との照会を行い、名簿に氏名の記載のない者は入場を認めない。）

(4) 保護者の応援は、1チーム登録メンバーの人数とする。  
・各チームは受付時に、観戦者全員の来場者管理シート（抗原検査結果）の提出が必要となります。

(5) 保護者は、入場時に事前に提出された名簿とその試合の観戦者名簿・当日用を照会した上で検温を実施し、チームで用意したIDカード（チーム名・番号・氏名）を装着した上でアリーナの指定された場所に入場すること。※参考IDパスカードをご利用ください。（試合ごとの入場者の交代はできません。）

(6) アリーナには、大会関係者（事務局等）、事前に提出された名簿に氏名の記載のある当該チームの選手、ベンチスタッフ、その試合を観戦する保護者のみが入ることができる。

(7) 受付は選手用と保護者用分かれていますので当日会場にて確認ください。

(8) また、各チームの選手及びベンチスタッフにはそれぞれ待機エリアを設定するので、原則、そのエリア内で待機すること。また、無意味な行動を控えること。保護者についても同様とする。

(9) アリーナなど会場に入る際は、必ず備え付けの消毒液で手指消毒を行うこと。

(10) 出場チームは、大会参加者全員がマスクを着用すること。ただし、試合及び練習中の選手のみ、マスクを外しても構わない。

(11) 試合前後の握手は行わない。

(12) セット間について使用したベンチを消毒してからコートチェンジをすること。

(13) チーム内に感染者が発生した場合には速やかに大会本部まで連絡し、大会参加を見合わせる。ただし、キャンセル料などが発生する場合は考えられるので予めチーム内で共有すること。

(14) 応援については原則マスク着用をお願いします。声を出しての応援はできません。メガフォンやンハリセンでの応援は可能です。太鼓などの鳴り物を使った応援はご遠慮ください。

#### 19 大会中止基準

(1) 道内で感染の「拡大」が確認されている場合は、大会10日前までに中止の判断を下す。

(2) 施設内の施設従事者が、感染した場合。また、罹患者との濃厚接触が確認された場合。

(3) 北海道に非常事態宣言が出された場合。

(4) その他主催者が独自に判断した場合。